

大東文化大学・板橋区 地域連携研究

地域デザインフォーラム シンポジウム

「まちづくりと危機管理」

～地域の安全・安心をどう高めるか？～

プログラム

開 会 午後1時30分
総合司会 中村年春 (大東文化大学教授)
主催者挨拶 和田守 (大東文化大学学長)

第一部 基調講演 午後1時40分

青 山 侑 (明治大学大学院教授)

第二部 パネルディスカッション 午後3時

青 山 侑 (明治大学大学院教授)
石 塚 輝 雄 (板橋区長)
鈴 木 孝 雄 (板橋区町会連合会副会長)
山 口 鶴 子 (板橋区保健所長)
土 井 幸 平 (大東文化大学教授)

コーディネーター
中村昭雄 (大東文化大学教授)

日 時／平成18年11月15日(水)
午後1時30分～4時45分
会 場／大東文化大学 板橋校舎
中央棟 多目的ホール
所在地／板橋区高島平1-9-1

入 場 無 料



お問い合わせ先：大東文化大学地域連携センター 電話／03-5399-7350

主 催：大東文化大学・板 橋 区

地域デザインフォーラム

平成12年に始まった大東文化大学と板橋区との地域連携研究＝地域デザインフォーラムは、地域の課題解決を目的に学官共同で研究活動を行うプロジェクトです。

今回のシンポジウムは、危機管理対策をテーマとして取り上げました。

地震・洪水、ガス爆発・停電、O-157・新型インフルエンザ、テロ、子どもをまきこんだ事件…。

わたしたちの暮らしに重大な影響を与える緊急事態に対して、まちは、ひとびとは、何を準備し、どのように対処すべきか、考えます。

講師・パネリスト紹介



青山 侑（あおやま やすし）明治大学大学院教授・作家・元東京都副知事・日本自治体危機管理学会副会長

昭和18年生まれ。昭和42年東京都入都。経済局を皮切りに衛生局、都市計画局、政策報道室などを経て、平成11年から15年まで副知事。平成12年の三宅島噴火時には全島民避難を陣頭指揮。

平成16年からは、明治大学大学院教授として自治体政策、危機管理などを中心に研究活動を開始。郷仙太郎のペンネームで作家としても執筆活動中。

主な著書「一人の防災ハンドブック」（ビジネス教育出版社）



石塚 輝雄（いしづか てるお）東京都板橋区長

昭和3年生まれ。中央大学法学部卒業。昭和23年東京都入都。民生局、総務局等を経て、昭和54年板橋区助役に就任。平成3年区長当選（現在4期目）。東京都災害対策課長時には、十勝沖地震調査を担当。雑誌「ジュリスト」等防災関係の論文も多数。



鈴木 孝雄（すずき たかお）板橋区町会連合会副会長・前 志村消防団長

昭和10年生まれ。昭和37年志村消防団入団、平成14年に志村消防団長就任、同18年に退団するまで44年間、地域の防災・消防活動に貢献。現在、町会連合会での要職のかたわら、観光、介護保険、都市景観など幅広い分野で区委員として活躍中。



山口 鶴子（やまぐち つるこ）東京都板橋区保健所長

昭和26年生まれ。奈良県立医科大学卒業。救急病院勤務を経て、昭和62年から保健所で感染症中心に健康危機管理業務に従事。平成16年より現職。厚生労働省厚生科学審議会健康危機管理部会委員。



土井 幸平（どい こうへい）大東文化大学環境創造学部教授

昭和14年生まれ。東京大学大学院建築学専攻修了。都市計画コンサルタントを経て、平成5年大阪市立大学工学部教授就任、平成15年より現職。平成7年1月阪神・淡路大震災に遭遇、兵庫県復興10年委員会委員として復興まちづくりを担当。



中村 昭雄（なかむら あきお）大東文化大学法学部教授

昭和24年生まれ。平成10年から大東文化大学教授（政治過程論）。平成12年のスタートから今まで地域デザインフォーラムに関わる。平成15年から「危機管理研究センター」（明治大学）の研究員となり、危機管理を研究する。平成18年設立の「日本自治体危機管理学会」の理事を務める。ゼミ活動は、板橋区でフィールドワークを行い、その研究成果を毎年発表している。

主な著書、「行政・大学連携による新しい政策形成」（ぎょうせい）、「危機管理と行政」（ぎょうせい）、「町工場は生き残った！」（アップルプレス）など。

コーディネーター